

試合番号 : 445		試合会場 : 国立代々木競技場 第一体育館				観客数 : 2,667	
開始時間 : 12:08		終了時間 : 14:42		試合時間 : 02:34		主審 : 種元 桂子	
副審 : 吉岡 奈々		通算		0勝 1敗		ポイント : -	
デンソーエアリービーズ		24		第1セット		26	
<p>監督コメント</p> <p>今日もたくさんのご声援をいただけたことに深く感謝いたします。ありがとうございました。</p> <p>相手と先攻されるゲーム展開になりました。しかし、コートの中でのコミュニケーションとメンバーチェンジでフルセットまで持ち込むことができました。差はほんの少しだったと思います。今日足りなかったものは見直し、修正して明日の試合に臨みます。</p> <p>会場にお越しいただいたたくさんの方たちに、エアリービーズらしいパレーをお見せできるような頑張ります。</p>		14		第2セット		25	
		25		第3セット		19	
		25		第4セット		23	
		7		第5セット		15	
		2		3		岡山シーガルズ	
1勝 0敗		ポイント : -		監督コメント		<p>第1、第2セットはサーブが岡山らしくなく、強気で打てたことが功を奏したことで流れをつかめた。</p> <p>第3、第4セットはそのサーブが少し甘くなったことと、勝ちを意識したこととで、大事なところでデンソーに主導権を握られ、セットを失ってしまっ</p> <p>第5セットは気持ちを新鮮に切り替えられたことで勝利することができた。</p> <p>遠方にもかかわらず大変多くの方が応援に駆けつけ観客席をシーガルズカラーに染めてくださりありがとうございました。</p> <p>明日も共に！よろしくお願ひします。</p>	
<p>要約レポート</p> <p>第1セット、序盤から岡山シーガルズは宮下(選)の巧みなトスワークでデンソーを翻弄し、リードを奪った。しかし、デンソーエアリービーズは田代のトスワークで藤藤、鍋谷を使い中盤に追いつくことに成功する。その後、一進一退を繰り返したが、最後は岡山の及川の攻撃が決まりセットを先取した。</p> <p>第2セット、序盤から激しい打ち合いになり、一歩も譲らず中盤を迎えた。岡山は宮下(選)が佐々木、金田を活用しデンソーを突き放した。最後は岡山の金田の攻撃が決まり、セットを連取した。</p> <p>第3セット序盤、デンソーの兵頭が活躍しリードを奪った。その後岡山は追いつくことに成功したが、中盤デンソーの鍋谷、兵頭の攻撃が決まりリードを広げた。その後もリードを保ちつつデンソーがこのセットを手に入れた。</p> <p>第4セット、1点を追う白熱したゲーム展開になる。終盤デンソー兵頭の攻撃が岡山のコートに突き刺さり得点を奪う。最後はデンソーのシニアードの攻撃が決まり、ゲームはフルセットへもつれ込む。</p> <p>第5セット、岡山の佐々木、金田に対し、デンソーの鍋谷、シニアードの打ち合いになる。しかし、波に乗る岡山の佐々木の攻撃が豪快に決まりリードを奪うと、そのままこのセットを手に入れ、勝利を掴んだ。</p>							

試合番号 : 446		試合会場 : 国立代々木競技場 第一体育館				観客数 : 4,370	
開始時間 : 15:32		終了時間 : 17:03		試合時間 : 01:31		主審 : 北村 友香	
副審 : 佐々木 伸子		通算		1勝 0敗		ポイント : -	
JTマーヴェラス		25		第1セット		16	
<p>監督コメント</p> <p>選ばれた4チームが、優勝を掴み取るために全力で戦うセミファイナル。私達の相手は埼玉上尾。強力な攻撃力とサーブでファイナル8を勝ち進んできた。</p> <p>相手の対策はもちろんだが自分たちが再確認をし、この大切な試合に臨んだ。私たちのパレーは全員で戦うパレーボール。今日の試合はそれを実行できた。</p> <p>本日は会場を緑に染めていただいた多くの方々、ご声援ありがとうございました。明日も皆様とともに日本一を目指して戦いましょう。</p>		25		第2セット		18	
		25		第3セット		22	
		0		第4セット			
				第5セット			
		3		0		埼玉上尾メディックス	
1勝 0敗		ポイント : -		監督コメント		<p>本日は初のファイナル進出に向けて、同じカンパレンスの1位だったJTとの対戦となった。試合出だしから固さが見られ、第1、2セットは防戦一方の展開となってしまった。第3セットに入り、固さも取れ、一進一退の展開に持っていき20点以降で連続得点を許してしまっ。また、試合を通して、サーブで攻めきれず、逆にサーブで崩されてしまっ攻撃まで繋げられなかった。</p> <p>明日は今シーズン最終戦。自分たちの強みであるサーブで崩されても高さのある攻撃から得点を取っていくスタイルで勝利を目指したい。</p> <p>会場には非常に多くのファンの方が足を運んでくれました。最後の戦い、ファンの皆様の熱い声援に応えられるように、選手、スタッフ一同、全力で戦い抜きます。応援よろしくお願ひいたします。</p>	
<p>要約レポート</p> <p>第1セット、JTマーヴェラスは小川、ドルーズのサーブで攻めてリードすると、梶井、林、小幡の好レシーブから得点を重ねていく。埼玉上尾メディックスも井上、サンティアゴのブロックで攻撃のきっかけを得て、堀江、青柳の攻撃で追いかけるが、点差は縮まらずJTがセットを先取する。</p> <p>第2セット、両チーム全員で好レシーブが上がり、競った試合からJTがドルーズ、ヒックマンの攻撃でリードすると、芥川のサービスエースで勢いに乗る。その後もJTは小川を中心としたブロックと目黒、小幡のレシーブの連携が功を奏し、セットを連取する。</p> <p>第3セット、JTはドルーズの好レシーブ、梶井の好判断での攻撃、林のサービスエースで一歩抜け出す。後のない埼玉上尾は、青柳のブロック、サーブをきっかけに、サンティアゴ、富永の攻撃で同点に追いつく。13-13の場面でJTは柴田、橋井、埼玉上尾は大室を投入すると、両チームの起用が当たり点差がつかず終盤を迎える。JTは目黒のサーブで攻め、ドルーズが連続で攻撃を決めてリードすると最後は林の攻撃で快勝し、ファイナル進出を決めた。</p>							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		-勝 -敗		ポイント : -	
監督コメント				第1セット			
				第2セット			
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		-勝 -敗		ポイント : -	
監督コメント				第1セット			
				第2セット			
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート							